

2025年2月吉日

関係各位

第43回日本体外循環技術医学会東北地方会大会

大会長 石塚 后彦

実行委員長 沓澤 真吾



第43回日本体外循環技術医学会東北地方会大会のご案内

テーマ：多様性と革新の融合

会期：2025年7月5日（土）

会場：山形テルサ テルサホール・大会議室

参加申込：【事前】2025年3月1日（土）～6月8日（日）

演題申込：一般演題は、[大会ホームページ](#)上でのオンライン受付のみとします。

最新情報：[大会ホームページ](#)において、随時、更新しております。

連絡先：大会事務局 山形県立中央病院 臨床工学部内

〒990-2292 山形県山形市青柳 1800

TEL：023-685-2626 FAX：023-685-2755

E-Mail：the43rd.tohoku.jasect@gmail.com

事務局長：笹生 亜紀子

■大会長挨拶■

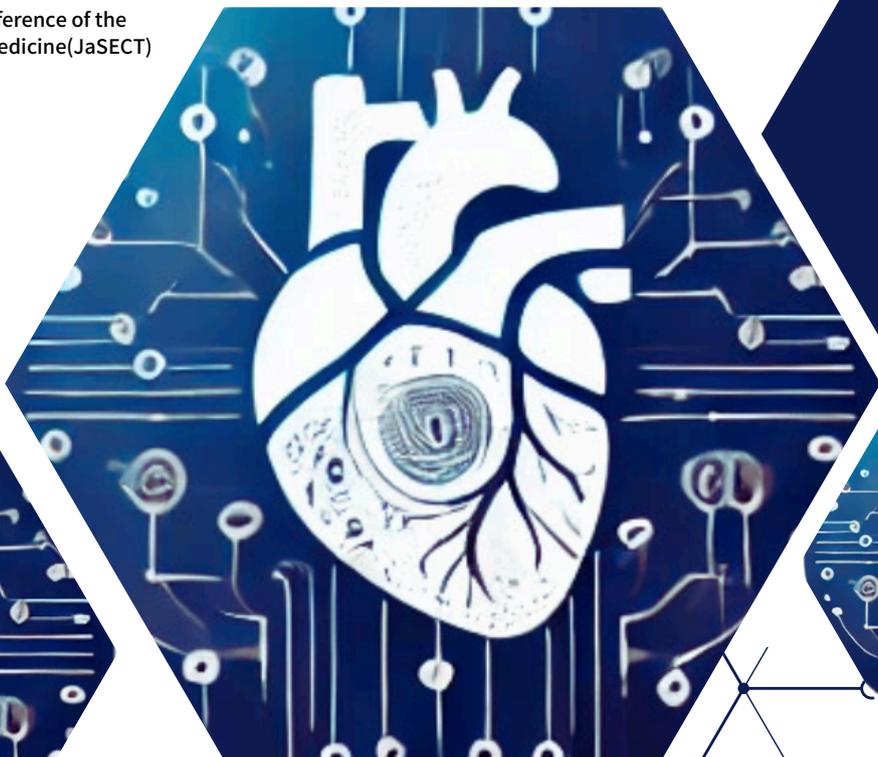
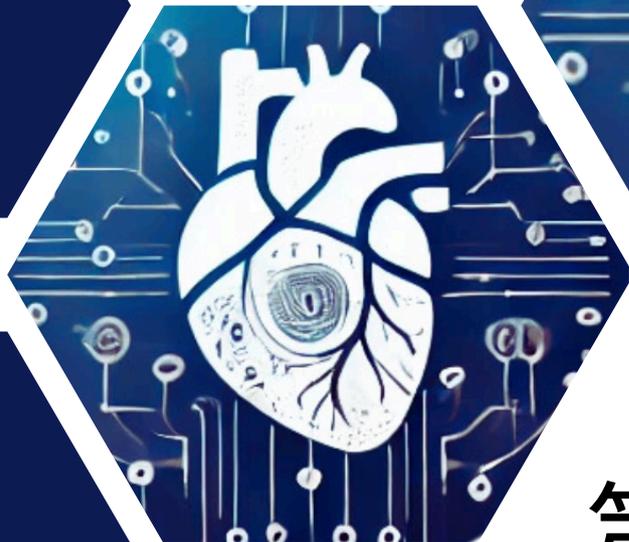
会員の皆さま、そして本医学会をご支援いただいている皆さまへ、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より本医学会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、第43回日本体外循環技術医学会東北地方会大会を上記の通り開催する運びとなりました。本医学会は、体外循環技術の習得に寄与すること、関連分野の研究促進、そして医療の進歩発展に貢献することを目的に活動して参りました。今年で発足から43年目を迎え、約210名の会員が日々医療現場で研鑽を重ねております。

本大会のテーマは「多様性と革新の融合」です。現代医療では、異なる専門分野や背景を持つ医療従事者が協力し合い、多角的な視点を取り入れることが求められています。例えば、手術中の体外循環管理では、臨床工学技士をはじめ心臓血管外科医や麻酔科医、看護師が連携し、安全かつ質の高い医療提供に取り組んでいます。さらに、革新的な技術の導入は、医療の質を飛躍的に向上させる原動力です。本大会では、最新の体外循環技術やその応用事例、医療現場での課題解決に向けた革新技術を紹介し、活発な議論と知見の共有を目指します。

本大会が、東北地方の医療現場で培われた知識や経験を共有し、実践的な連携をさらに進化させる場となることを期待しております。



第43回 日本体外循環技術医学会 東北地方会大会

～多様性と革新の融合～

2025年 **7** 月 **5** 日 (SAT)

会場：山形テルサ（テルサホール&大会議室）

〒990-0828 山形県山形市双葉町1丁目2-3

大会長：石塚后彦

(山形県立中央病院 臨床工学部)

大会事務局

山形県立中央病院 臨床工学部

〒990-2292 山形県山形市青柳1800

TEL：023-685-2626

E-mail：the43rd.tohoku.jasect@gmail.com

山形日和

